



日本共産党品川区議会議員

週刊 みやざき克俊

事務所 品川区豊町6-2-1 Tel.3786-6674

2008年3月16日 No.610

日本共産党品川区議団ホームページ <http://www.jcp-shinagawa.com/>

「JCP」の
「心」を
「こころ」に
お寄せください



東急 大井町線に急行 乗り入れ

3月28日から。安全対策に心配の声



遮断機のサオに新しく「たれベルト」がつけられた戸越公園駅前の踏切

東急電鉄は、3月28日(金)より大井町線に急行を乗り入れます。渋谷方面の乗客を大井町に誘導するため二子玉川〜大井町間の時間短縮が目的。一方、急行が通過する戸越公園駅の地元住民は東急の安全対策に不安の声を寄せています。

急行は大井町、旗の台、大岡山、自由ヶ丘、二子玉川の各駅に停車。朝ラッシュ時と日中に各4〜5本運行、朝ラッシュ時に二子玉川〜大井町間の上りが6分短縮します。一方、各駅停車は1時間当たり朝ラッシュ時に3本、日中2本、夕方ラッシュ時1本の減になります。

安全対策は①自動列車制御装置をつけて時速60kmに制限、②通過駅前の踏切に3ヶ月間程度警備員を配置、③通過駅ホームに自動放送設備を設置して急行通過を知らせるとともに、3ヶ月間程度警備員を配置する一などを実施します。しかし、遮断機をくぐり抜ける場面が多く見られるのが現状。住民から「地元が不便になったうえに危険になるなんて困る」という声が多く聞かれます。

東急大井町線への急行乗り入れについて (概要)

1. 急行運転は3月28日(金)より平日6時～23時台、土休日は9時～20時台。
2. 急行停車駅は大井町、旗の台、大岡山、自由が丘、二子玉川。
3. 所要時間は、二子玉川→大井町(上り)が朝ラッシュ時6分、日中5分、夕方ラッシュ時6分それぞれ短縮。大井町→二子玉川(下り)は朝4分、日中と夕方は5分短縮。
4. 1時間あたり運転数 朝ラッシュ時 18本→20本(急行5本、各駅停車15本)
日中 10本→12本(急行4本、各駅停車8本)
夕ラッシュ時 13本→16本(急行4本、各駅停車12本)
土休日の日中～夕 10本→12本(急行4本、各駅停車8本)
5. 急行列車は6両編成、各駅停車は5両編成
6. 安全対策 ①ATS(自動列車停止装置)からATC(自動列車制御装置)に切り替え、列車を時速60km以内で運行。
②ホームに列車運行表示盤を設置し、列車の接近・通過を自動で放送。急行通過駅ホームに警備員配置(3ヶ月程度)。
③戸越公園駅前と荏原町駅前に警備員配置(3ヶ月程度)。
④踏切に障害物検地装置、遮断機のサオにくぐり抜け防止の「たれベルト」設置(表面の写真)。注意喚起の放送と警備員の配置(3ヶ月程度)。
⑤通過駅ホームの警備員、駅前の踏切への自動放送装置の設置、改札に面した踏切への警備員を配置(3ヶ月程度)。

共産党
が要望

「ホームドア」設置、警備員配置
期間の延長など安全対策強化を

上の表は、2月26日の品川区議会建設委員会での説明資料(抜粋)です。日本共産党は、区として駅ホームへの「ホームドア」の設置、警備員の配置期間延長など追加の安全対策を求めるよう主張しました。

戸越公園駅周辺は踏切が多いため、急行乗り入れで住民が事故を心配するのは当然です。

まりにも消極的です。

ホームドアは線路への転落や電車との接触防止に有効です。

しかし、建設委員会での区側の説明は、大崎高校前の踏切(下神明1号踏切)がスムーズに通行できるよう6mに拡張するというものの、ホームドアについて

大岡山駅などには設置しているのに他の駅につけられない理由があるのでしょうか。安全対策など、みなさんのご意見をお寄せください。

区としてあ
いうもの、
はないと
求める考
安全対策
急に追加
はない、東
置する考
は現在、設
いては東急

戸越公園駅の安全対策と駅周辺のまちづくりをどうするか…住民参加での議論が必要です。

あわせてご意見をお寄せください。

